



2013年1月15日

第72号

発行人：中瀬 光夫

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島3-5-50

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@hcn.zaq.ne.jp



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。
年頭にあたり白島荘スタッフ一同、利用者をはじめ家族並びに関係の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

毎年その年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が発表されます。平成24年度は「金」なんとなく元気が出てくる一文字でした。白島荘の今年の漢字をあげるとすれば「望」でしょうか、待ち望み・向かう。白島荘は建て替えに向け準備が着々と進められています。全室個室ユニットケア施設として生まれ変わる特別養護老人ホーム白島荘とグループホーム「華の家」の全貌があらわれてきました。今年から随時工事も始まります。生まれ変わる白島荘・グループホーム「華の家」



在宅サービス科長 楠 成美



は、落ち着きのあるまさしく希望に満ちた姿です。この白島の地でしっかり根を張り、皆様に頼りにされると共に愛される施設となれるよう、施設長の指揮の元、私たちスタッフが学び検討しなければならない課題が山積みです。

私自身は、手帳の初めに「学」という文字を書き込みました。生まれ変わる「白島荘」に取り残されないよう、学び直しの一年になることでしょう。完成までは皆様に多大なるご不便とご迷惑をおかけすることになると思いますが、ご理解とご支援を受け賜りますようお願い申し上げます。

家族会会長ご挨拶

明けましておめでとうございます。入所の皆様もお元気で新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年末は尖閣諸島で中国の領海侵犯、北朝鮮のミサイル打ち上げ、国内では内閣総辞職に依る衆議院解散、総選挙で3年に亘る民主党政権から自民・公明両党の政権に戻る慌しい展開で新年を迎えました。年初から白島荘建替え工事が始まり来年秋には全個室の施設が完成予定です。皆様も健康に留意され新しい施設でお過ごしなさる様祈念いたす次第です。

家族会会長
小泉 龍朗



グループホーム
「華の家」通信

華の家近況



グループホーム「華の家」の建物は職員宿舎を改装した2階建ての造りとなっており、入所者やデイサービス利用者、家族、スタッフの誰もが自然と馴染める温かな環境であることを誇りに思ってきました。そんな「華の家」も今年より特養と共に建て替えが始まります。家族と共に外出先から戻られ「華の家」の前で一言、「あー、やっと着いたわ」とホッとした表情をされる方。外部から来られたお客様に「よく来たわね」「また来てね」と笑顔で挨拶される方。地域住民の皆様も「華の家さんところはね……」と常に一軒屋を思い描かれ話されることがしばしば。このようなことから、利用者は自分の家だと認識し過ぎてこられた建物が無くなるのはとても寂しい

のではないかと心配なのですが、身体的にも機能低下が懸念される皆様にとっては設備面で充実した環境で新たな生活が営めることは喜ばしいことだと思い、今まで積み重ねてきた「華の家」の家庭的な温かみや雰囲気を継続していけるようスタッフ一同、家族と協力しながら建て替えに向けて準備を進めていきたいと考えています。又、仮住まいでの環境変化にも戸惑いが生じることを想定し安全面への配慮も怠らないよう努めます。今年も昨年同様「華の家」をご支援頂きます様宜しくお願いたします。

グループホーム「華の家」
 所長 村田 千枝子



ボランティア交流会

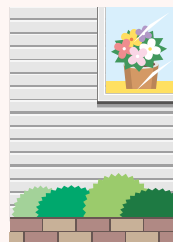
季節も冬になり、寒さが強くなってまいりました。夜の冷え込みを感じながら、昨年一年を振り返っております。さて、今回ご紹介させていただくのは、平成24年11月22日にさせていただきましたボランティア交流会の様子についてご紹介させていただきたいと思います。

入所者の方やショートステイで来られた方たちに白島荘で楽しい思い出を作っていたいたり、日常にメリハリのある生活をしていただく為、クラブ活動や行事を開催しております。

クラブ活動に関しましては、ボランティアの先生方に来ていただき、各専門の分野で指導していただいております。交流会は日頃お世話になっている先生方をお招きし、意見交換会として要望・意見等を開かせていただきました。先生方に楽しんでいただく為、職員の方から出し物を披露させていただいたりもしました。この日は先生方とたくさんお話が出来るいい機会となりました。

今後とも先生方にご尽力を承りながら、職員一同団結して白島荘を盛り上げていきたいと思っております。

ボランティア委員



光明の郷ケアセンター新聞

高齢者デイサービス便り

昨年は月3回の食事イベントやその他にもおやつの手作り体験、手芸体験、ゲームイベントなど、企画が盛りだくさんで楽しい1年でした。たくさんのボランティア様にも、来所して頂き素敵なイベントで楽しませて下さいました。利用者も増え賑やかになり、笑顔が絶えない自慢のデイサービスです。

今年も1月から新春ビンゴ大会や、食事イベント「ちゃんこ鍋」など、去年以上に楽しいイベントを実施します!

今年1年、そしてこれからもずっと光明の郷ケアセンター高齢者デイサービスをよろしくお願い致します。



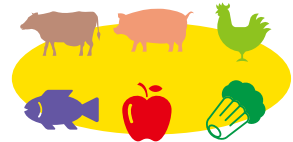
ビンゴで景品GET!



Happy Birthday♪

小規模多機能「ひねもす」

小規模多機能居宅介護事業所「ひねもす」では昨年11月に地域の方向けに栄養講座「のたり講座」を開催しました。たくさんの方たちにご参加頂き、楽しいひとときを過ごすことができました。



「ひねもす」

では、利用者の皆様と一緒に季節の壁画を作ったり、天気の良い日には散歩や外食など、日々の生活の中での楽しみを大切にしています。

利用者ひとりひとりと向き合い、地域の皆様に愛される「ひねもす」を目指して歩んでいきます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

地域活動支援センター

11月の終わりにはシンガーソングライターの松尾貴臣さんを招きミニコンサートを実施しました。1階2階の利用者も交えての大盛り上がりアンコールも2回お願いしてしまいました。

年末はフロアー・ロビーにたくさんのクリスマスツリーやサンタが出現。皆さんが思いを込めて作成しました。



クリスマス会で笠地蔵をする為に小道具の作成にも励みました。歌の練習では季節の曲はもちろん、新曲で「愛は花、君は種子」(原題:ローズ)を歌いました。むつかしい曲でしたが、がんばりました。あまりがんばりすぎて、新年の用意になかなか取りかかれませんでした。皆さんに笑顔の花が咲きました。

新しい年を迎えて この笑顔が続きますように……



ようこそ白島荘へ

宮島 宗夫様
貿易の仕事をしており、ニューヨークに10年住んでいましたので英語は得意です。

泉 滯様
泉 滯(みお)と言います。人と話すのが大好きです。宜しくお願いします。

鎌田 重作様
鎌田 重作と申します。仕事はガラス関係に携わっており仕事一筋。宜しくお願いします。

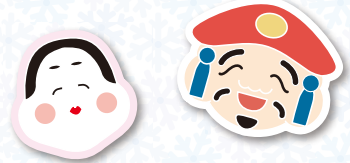
中井 しげ子様
中井 しげ子です。畑でたくさんの野菜を作っていました。おしゃべりが好きです。宜しくお願いします。

中山 歌子様
中山 歌子です。趣味は昔から俳句や短歌をやっています。あとは読書です。宜しくお願いします。

荒木 和子様
この間まで華の家でお世話になっていた荒木 和子と言います。よろしくお祈りします。

医務室だより

「笑う門には福来る」



笑いの絶えない毎を送りたいものです。
 笑いは心を豊かにするだけでなく、免疫力もアップします!!
 小さな喜びを見つけ、心豊かな生活ができれば素晴らしいですね。

今年はノロウイルスが最速のペースで流行しています。学校や幼稚園・保育所などでも集団感染の兆候が見られます。子供や高齢者は感染すると重篤になるケースも多く、注意が必要です。手洗いうがいの励行と嘔吐物などの適切な処置(ハイターなど塩素系の消毒薬での消毒)で予防しましょう。

面会の際は玄関にて手洗いうがいをお願いします。尚、体調の悪い方の面会のご遠慮いただくようお願い致します。
 看護職員 岡本 泉

栄養科だより

地域住民を対象とした健康への意識向上に関する取り組み ～関西福祉科学大学と共同による地域住民向け講座～

栄養科では平成24年11月17日に実施しました光明の郷ケアセンター主催の地域住民向け「のたり講座」において、講師を担当致しました。そして、大学と共同で本講座を実施するという栄養科として新たな取り組みを行いましたので紹介します。

当講座は、関西福祉科学大学 健康福祉学部 福祉栄養学科 峯松正敏教授と共同で実施しました。よりよい講座を実施するために峯松正敏教授のご指導の下、数か月前から準備を進めてきました。当日は、METAVINEを用いた基礎代謝測定、加速度脈波計による血管の状態測定、食物摂取頻度調査による摂取栄養量の計算を行いました。専門的な内容ですが、峯松研究室の学生ボランティアが個別に参加者の方々のサポートに入って頂いたことで円滑に講座を進めることができました。各データを集計した後、参加者の方々に結果を報告させて頂く予定です。

講座の後半では東大阪養護老人ホーム、特別養護老人ホーム豊寿荘の栄養士による手作りスイートポテトを提供しました。味は非常に美味しく、楽しい雰囲気の中で講座を終えることができました。

利用者に対するフードサービスの向上を追求することが栄養科の業務として極めて重要であります。加えて、今回のような講座を積極的に実施することで、微力ではありますが地域住民の方々の健康維持、増進にも貢献できればと考えています。

多く地域住民の方々にご参加頂き、また当講座の実施にあたりご協力頂きました関西福祉科学大学の皆様に深く御礼申し上げます。
 管理栄養士 大迫 雅人

介護科ももやま話



平成24年は利用者と一緒に、様々な場所へ外出させて頂きました。利用者の楽しみの1つである、外食会に行かせて頂く事が多く、回転寿司やカフェでのお茶会、和食ランチ、マクドナルドなどへ行きました。

施設での生活を送っていらっしゃる利用者は、普段食べる機会がない食べ物を食べ、皆、黙々と美味しそうに召しあがっておられました。利用者の中には、外出する事にあまり慣れておらず、緊張からか、周りをキョロキョロしてしまう利用者もおられました。しかし、最後には皆「ありがとう。また、連れて行ってね。」とおっしゃられ、満足そうな顔をされていました。

6月 マクドナルドへ

コーリーも
美味しいわね〜



ジュースは冷えてて
おいしい〜

7月 珈蔵へ

甘いものと
珈琲は合うね〜



皆々食べるよ、
さらに美味しいね〜

8月 ICHIRIN CAFEへ

私、これ
好っきやわ〜



デザート早く
来ないかな〜

11月・12月の外食会の後には、箕面の山に紅葉を見に行きました。箕面の紅葉はとてもキレイであり、「ほんとキレイやねー。」と目を輝かせておられる利用者がおられました。

平成25年度は、外食会以外にも、四季を感じる事が出来る場所などへ行き、昔の事を思い出されたり、季節を感じて頂く事ができるよう、職員一同努めていきたいと思っております。

11月 箕面山荘 山帰来へ



やっぱり和食は
美味しいね〜



ご飯は美味しかったし、
箕面は景色も最高〜

12月 北海横綱へ

箕面の紅葉はとっても
キレイでした〜

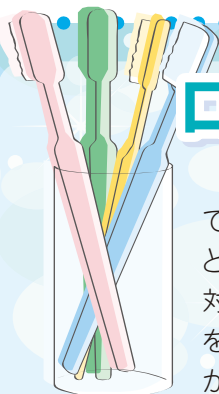


美味しすぎて、
笑顔になるね〜



一緒に行ったメンバーで
記念撮影〜





口腔ケアの充実への取り組みについて

私たち白島荘では、平成24年度の取り組みとして、口腔ケアの充実に向けて取り組んでいます。毎月、口腔ケアの会議を行ない、口腔ケアの充実と職員の意識向上の為にどのような事をすれば良いかなどを話し合っています。その中でまずは、職員が口腔ケアに対してどのような意識を持っているのか、どのような事に疑問や不安を感じているのかを知る為にアンケート調査を行いました。そのアンケートの結果から口腔ケア係が職員が不安に思っていることや疑問点などから1つテーマを選び、担当職員自ら資料を作り、各棟会議などで研修を行っています。その他にも、歯科衛生士の方を招いて、ブラッシングの方法などについて研修も行っています。利用者に対しては、一人一人の口腔ケアの状況を一覧表にまとめ、日々更新を行い、職員間のケアの統一や新人職員への説明などに生かしていきたいと考え、実施しています。11月、12月は特に口腔ケア強化月間とし、昼食前に職員が利用者に対して口腔ケア体操を行ったり、一人一人にあった口腔ケアを行っています。研修の実施や説明などの成果で職員も徐々に定着してきました。利用者にも変化が見られ、体操中は笑顔が多く見られたり、食事の摂取状態の改善が見られています。歯茎の腫れや口臭の軽減も見られており、利用者の状態変化が、職員の意識向上にもなっています。今後も口腔ケアの充実につながるよう取り組んでいきたいと考えています。

ステップアップ委員

海外研修を終えて

昨年10月29日から11月4日までアメリカのロサンゼルスに海外研修に行かせて頂きました。研修では講義と視察を通してアメリカの介護福祉事情を学びました。視察では、「認知症専門介護施設」、様々な状態に応じてサービスを受けられる「総合シニア施設」、高齢者がアクティブな生活を楽しむために色々工夫されたコミュニティ「高齢者ホーム」の3つを見学させて頂きました。

認知症専門介護施設では、認知症を進ませない為に2人部屋にしたり、居室の入り口にガラスケースがあり若い頃の写真や思い出の写真を飾り居室が分からなくなることが無いよう工夫されていました。また、アニマルセラピーとして施設内には犬・猫・鳥等のたくさんの動物がいて、入居者と共にリラックスした時間を過ごされていました。

総合シニア施設では、入居者がボランティアとして運営している図書館や喫茶店があり、役割を持ち生活されていました。また、視察した日がハロウィンということもあり、ハロウィンパーティーに参加させて頂きました。教会

を飾り付け、ボランティアや入居者が仮装をし、ハロウィンパーティーが始まりました。ハロウィンパーティーでは色々な出し物があり、入居者も参加した仮装大会や入居者の手作りのクッキーが配られたり、地域住民と入居者が一体となり行事を楽しんでいました。

高齢者ホームでは、「こんな老後生活を送ってみたい」という夢を叶えることを目的としていました。プールやゴルフ等の趣味を楽しめる所があります。園芸や陶芸、絵画等様々な教室があり、好きな事が以前からある人だけではなく、好きな事がない人もここで楽しみを見つける事が出来ます。居室に閉じこもることなく、楽しみを持ち充実して過ごせるということでした。入居者とお話する中で、趣味等の楽しみをもって生活する事で現役時代よりも充実した生活を送られているとお話を聞きました。

これらの海外研修での学びを活かしていける様頑張っていきたいと思っております。

介護支援員 橋本 綾子



総合シニア施設 ハロウィンパーティー



認知症専門施設 アニマルセラピー



高齢者ホーム 絵画教室



毎年恒例となっている餅つき大会を平成24年12月17日に行いました。
 毎年恒例となっている行事のため予定が決まる前から“今年は何をするの？”
 “楽しみにしてるわ”などの声が利用者から聞こえてきました。餅つき当日は
 利用者、職員みんなで“ヨイショ、ヨイショ”と元気よく声をだし、力いっぱい
 お餅をつき、笑顔いっぱい皆楽しんでいました。出来上がったお餅は利用
 者の方にぜんざいにして振る舞い、お餅を食べることができない利用者にはお餅
 に似た物をぜんざいに入れ振る舞いました。

白島荘 行事委員



もちつき大会



苦情連絡会議のご報告



平成24年度の上半期に発生した苦情受付状況を報告致します。

苦情内容

ヘルパー活動日誌の健康状態欄に良好にチェックが入っており、私の病気の大変さを分かってくれない。私は病気と闘っており、出かけられないほどに辛いのに、要支援であるからと一緒に家事をしましょうといわれてもできない。

対応策

本人に関して病状が変動しているわけではなく、特に変化等見られなかった為、良好にチェックを入れていた。本人の置かれている現状に対しての配慮が足りなかったと思われます。今後は、細心の注意をはらい記録を残していきます。また、ヘルパー活動日誌の内容に関しても他の事業所の活動日誌を参考に改善致しました。

苦情内容

前任者から退所手続きについて後日家族宛てに連絡をしますと聞いていたが、連絡がないことに不信感を抱いて来荘される。前任者からも細かな説明がない。

対応策

後日という言葉が、家族にとっては数日後であったことに対して施設側は1カ月程度との認識に大きなずれがあったと思われます。今後は詳細な日程が決定できなくても、概ね何日後ぐらいには連絡を行うと言ったように具体的にお話させていただきます。

苦情内容

介護者が緊急入院の為、SSを初めて利用したが、家族・本人の要望が全く受け止められていなかった。また、褥瘡が発生していたがそれについても報告がなかった。

対応策

関係職員への事実確認を実施した結果、面接時の報告・伝達が不十分であったことが判明しました。報告・連絡・相談の体制強化を行なっていく旨を伝え謝罪させていただきました。



ブログ紹介

白島荘では各事業所でブログを更新しています。
今回はブログを少し紹介させていただきます。
白島荘ブログはこんな感じになっています。



白島 OSJ

検索



各事業所の名前をクリックするとその事業所のブログを見ることができます。クリックするとどうなるか白島荘ヘルパーのブログを例にしてみました。右記のようになります。→



ここをクリック

白島ヘルパー(ヘルパーおうちごはん)



😊はくしまヘルパーです
ヘルパーのととさんが、一日に2件のお宅で、蓮根饅頭を作りました。
本来は、蓮根をおろして混ぜて、丸めて蒸して揚げてあんかけで完成!
ですが、そこは時短のヘルパー料理 😊

蓮根をおろして、歯応えあるように少しは刻みも加えて、栄養考えて人参もおろして加えます。
片栗粉を混ぜて、種に味もつけちゃいます。
今回は塩コショウと生姜と醤油少々 😊
平たく丸めてフライパンで焼く!
で、完成 🍗
もちもちしゃきしゃき ❤️
いつもあまり食が進まない利用者様も、美味しいと完食されました 😊
盛り付けもカフェのランチみたいでしょ
私も見習います 😊
byはくしまヘルパー
ゆいまーる

他の事業所も特色あるブログを随時更新しています。
よければ覗いてください。

URL: <http://www.osj.or.jp/hakushima/index.html>

ボランティア募集

○特別養護老人ホーム白島荘、光明の郷デイサービスセンターなどでのボランティアに興味のある方、まずはお電話下さい。

活動内容

○お話し相手、行事補助、クラブ活動、喫茶補助、その他何か取り組みたいことなどあればお気軽にご連絡下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 大野



見学・受付について

○入所、ご利用についてのご相談なども含め、お気軽にお越しください。なお、見学をご希望される方は事前にお電話にてご予約いただいた上、お越しくださいますようお願い致します。特別養護老人ホーム以外にもデイサービスセンターやケアマネージャー、ホームヘルパーなどのご相談、ご利用についてなども、まずはお電話下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 大久保・大野

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
新しい年が明け、白島荘は新しい白島荘にむけ大切な一年となります。皆様のお力をお借りしながら精進していきます。今後ともよろしくお祈りします。



白島荘 広報編集委員